



## あたまもからだも、楽しく動かす！

3月4日㊸、市民体育館で「キッズ運動能力向上教室体験会」が行われました。参加した80人の子どもたちは、数々のトップアスリートに携わってきている田島孝彦講師の指導により、リズムジャンプやドロップボールなど頭で考えながら、楽しく体を動かしていました。

### 🌀 主な内容

- ◆平成30年度施政方針と当初予算概要（P2～7）
- ◆長生郡市内初の防犯ボックスを設置（P9）
- ◆茂原市住宅用省エネルギー設備等の設置費を補助（P10）
- ◆モバスで行く！茂原再発見の旅 ～景観資源バスツアー～（P11）

今月の日曜開庁	4月22日㊸	8時30分～17時15分	市民課(2階) ☎(20)1502
			市民税課(2階) ☎(20)1577
			収税課(2階) ☎(20)1578
			本納支所 ☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日	19時まで	市民課(2階) ☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください

【人口と世帯数】平成30年3月1日現在  
(うち外国人住民)  
●総人口90,230人(1,166人)  
●男 44,556人(379人)  
●女 45,674人(787人)  
●世帯数40,075世帯  
※外国人住民の世帯を含む  
【2月中の動き】※外国人住民を含む  
●転入 228人 ●転出 250人  
●出生 46人 ●死亡 96人

平成30年度

# 施政方針

第1回市議会定例会より抜粋

平成30年茂原市議会第1回定例会が、2月21日から3月16日まで、24日間の会期で開催されました。

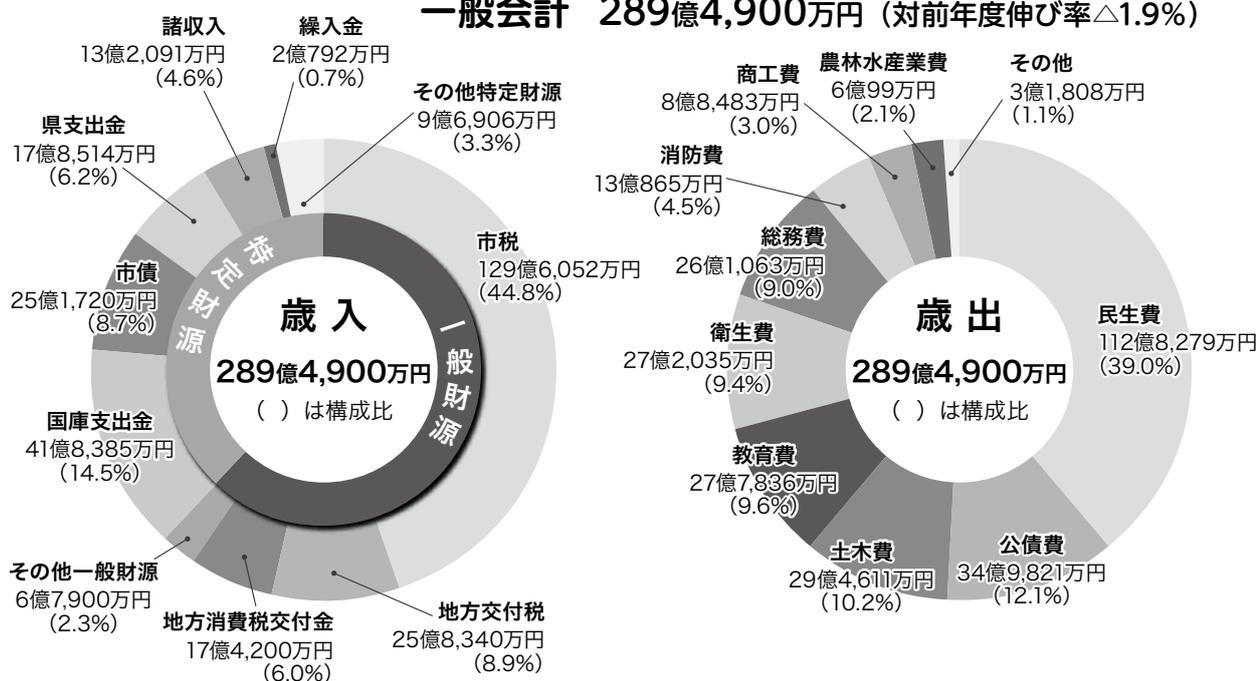
総額498億479万円の平成30年度予算案等36議案が可決されました。

今月号では、議会の冒頭に市長が述べた施政方針と新年度予算の概要についてお知らせします。施政方針の全文は、市公式ウェブサイトでもご覧になれます。



## 平成30年度 当初予算概要

一般会計 289億4,900万円 (対前年度伸び率△1.9%)



※平成30年度 主な新規事業と主要事業については、4月15日号でお知らせします。

3期目の市政運営を担わせていただいている間、「茂原には工業団地の造成、(仮称)茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業、内水対策関連事業など、「3か年実施計画」で、重点施策として掲げている事業を実施し、時代の変化や新たな行政課題に対応してきました。

特に「茂原には工業団地」については、昨年12月に完成し、2月に2回目の一般競争入札が実施され、全区画が落札されたところです。新たな企業の進出により、雇用の創出や市税の増収が期待されることから、企業の早期操業を支援し、さらには、市内企業との交流を促進することで、本市の工業振興を図りたいと考えています。

今後も、「第6次3か年実

実施計画」や「総合戦略」に位置付けた各種の取り組みを「大胆に・着実に」展開し、「すべての市民が住んで良かったと思えるまち茂原」の実現を目指します。

### 平成30年度当初予算編成

歳入については、個人市民税等の増はあるものの、償却資産に係る固定資産税の減により、市税全体では減収が見込まれます。その一方で、市税の減収に伴う地方交付税の増や、地方への清算基準の見直しに伴う、地方消費税交付金の増が見込まれます。

歳出については、義務的経費である障害福祉費や生活保護費などの扶助費の著しい増加や、(仮称)茂原長柄スマートインターチェンジ設置事

業、茂原駅前通り地区土地区画整理事業、街路事業等の投資的経費に加えて、長生郡市広域市町村圏組合への負担金の増加も見込まれます。

このような中で、公共施設の老朽化対策、地方創生実現に向けた妊娠・出産・子育て支援の充実、市民会館の建設、学校再編への取り組みなど、将来を見据えた財政需要にも対応していくことが求められており、引き続き厳しい財政運営を強いられるものと考えています。

予算編成については、各事業の投資効果や緊急性を十分勘案し、「最少の経費で最大の効果を挙げる」という財政運営の基本理念に基づき、事業の「選択と集中」により、効率的な予算配分に努めたところと



## 特別会計

208億5,579万円(対前年度伸び率△10.7%)

会計	H30当初予算額	伸び率
国民健康保険事業費	100億 7,399万円	△ 23.8%
下水道事業費	18億 1,176万円	△ 7.8%
農業集落排水事業費	3億 9,966万円	4.9%
駐車場事業費	7,749万円	△ 29.5%
介護保険事業費	73億 2,129万円	10.5%
後期高齢者医療事業費	11億 7,160万円	9.9%
計	208億 5,579万円	△ 10.7%

お問い合わせは、

施政方針について 企画政策課 (4階)

☎(20)1516、FAX(20)1603、

予算の概要について 財政課 (4階)

☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

## 〈一般会計予算の用語説明〉

### 歳入

一般財源	市税や地方交付税など、使い道が特定されない財源
特定財源	国・県支出金や市債など、使い道が特定されている財源

### 歳出

総務費	市役所の全般的な経費
民生費	社会福祉・児童福祉などの経費
衛生費	保健福祉・ごみ処理などの経費
農林水産業費	農業・畜産業・林業などの経費
商工費	商工業や観光の振興などの経費
土木費	道路・公園・橋・河川の整備などの経費
消防費	消防や救急活動などへの負担金
教育費	小中学校・幼稚園・図書館などの経費
公債費	借入金の返済金
その他歳出	議会等の経費、台風被害等による災害復旧事業



## 教育文化

### ◆教育内容の充実

4月から市内全小学校において、3・4年生は年間35時間、5・6年生は70時間の英語の授業を実施します。学習に必要な教材を各小学校に配付するとともに、教員の実践研修の充実を図ることで指導力強化に努め、児童の学力の向上を図ります。

### ◆新市民会館の建設

1月21日に「みんなで考える新市民会館シン

ポジウム」を開催し、施設の「多機能」と「重ね使い」によるコンパクト化、そして市として、公共施設全体の縮減を図るべき中での整備として、無駄が無く有効に利用される施設であるべきなどの意見をいただき、これらを踏まえ、基本構想を策定しました。今年度は、規模、整備手法および建設場所等を検討する、基本計画を策定する予定です。

## 健康福祉

### ◆児童福祉の充実

「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、総合的な子育て支援施策を推進し、安心して子育てができる環境づくりに努めます。

待機児童対策、教育・保育の二ーズへ対応するため、民間運営による「幼保連携型認定こども園」の平成32年4月の開園に向け、適切な事業者の選定を進めます。

また、児童の一時的な預かりなどの相互援助活動を目的とした「ファミリーサポートセンター事業」については、今年度中の開始に向け、準備を進めます。

### ◆高齢者福祉の充実

「高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画」の策定を現在進めており、計画の実施により、医療・介護・予防・生活支援・住まいが一体的に

提供される「地域包括ケアシステム」の推進に努めます。

### ◆障害者福祉の充実

「障害者総合支援法」の改正に伴い、障害者が地域で自立した生活ができるよう支援する「自立生活援助」や、就業に伴う環境の変化に適應できるよう支援する「就労定着支援」を新たに実施し、障害者施策の一層の充実・推進を図ります。

### ◆母子保健事業の充実

現在、妊娠された方が母子保健法の規定による健康診査を受ける際に、費用の一部を助成していますが、自己負担が生じた場合に、さらに上乘せ助成をすることで、妊婦の健康管理と経済的負担の軽減を図り、より安心して妊娠・出産ができるよう支援します。

# 生活環境

## ◆生活道路の整備

緊急性および投資効果等を勘案しながら、市道3級8014号線綱島地先をはじめ、7路線の道路改良事業を実施します。

## ◆道路および橋梁の維持管理

道路については、新たに修繕計画を策定し、5路線の舗装補修を、橋梁については、5橋の補修および62橋の点検を実施します。

## ◆水害対策

早野排水機場ならびに東郷地先水門の整備を実施しており、早期完成に向け引き続き取り組み、今年度から長清水水門の整備に着手します。

県が実施する水害対策については、二級河川一宮川の浸水対策として、第二調節池の増設に向け、護岸工事や付け替え水路工事を実施し、用地取得を進めていますので、引き続き早期整備が図られるよう事業に協力します。

## ◆公園の整備

茂原公園再生事業として、引き続きさくらの健全度調査および外科治療を実施し、さくらの再生や四季折々の自然による新たな魅力を創出し、多くの市民利用につながる公園づくりを推進します。

## ◆住宅環境の整備促進

移住の促進のため「総合戦略」に掲げた、三世代同居等支援事業により、住宅取得等の費用を助

成すると同時に、住宅金融支援機構と相互協力の協定を締結し、子育て支援型として、金利の優遇を受けられます。

## ◆防災体制の充実

災害発生時における市民への迅速かつ的確な情報伝達を図るため、現在の防災行政無線のデジタル化への更新および難聴地区の解消に向けた、新規子局の設置を引き続き実施します。

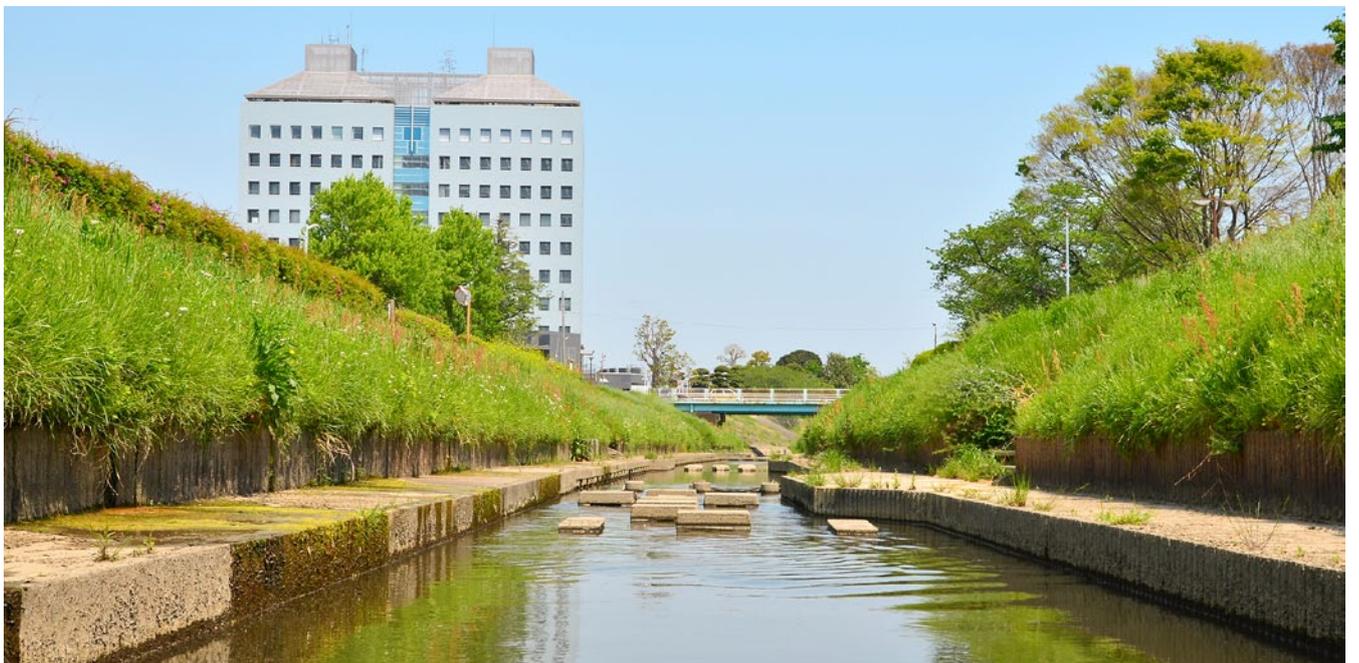
また、防災意識と発災時における地域住民の対応力の向上を目的とした、住民参加型の地域防災訓練を、平成30年度は、豊岡地区において実施します。

## ◆防犯体制の充実

効果的な防犯活動を推進するため、4月から茂原ショッピングプラザ アスモに「防犯ボックス」を設置します。警察官OBを任用し、茂原市防犯組合等との合同パトロールや、防犯指導員に対する指導助言、児童の帰宅時間帯における見回り活動等を行い、安全で安心なまちづくりに取り組みます。

## ◆消費生活の向上

地域や関係者の皆様と連携を深めることにより、市民を消費者被害から守る、見守りネットワークの構築を検討し、引き続き相談体制の充実・強化に努め、消費者行政に全力で取り組みます。



# 都市基盤

## ◆良好な景観形成の推進

「都市計画マスタープラン推進市民会議」と連携し、市民バスを使用した「景観資源バスツアー」の開催により、景観資源のさらなる周知を図ります。

## ◆秩序ある市街地整備の推進

「茂原駅前通り地区土地区画整理事業」について、引き続き、早期完成に向け、地元推進協議会と連携し、新たな補助制度による事業費の確保や、民間活力の活用により、街区の高度利用を図りたいと考えています。

## ◆広域幹線道路の整備促進

現在、県により「長生グリーンライン」の、茂原長南インターチェンジから、県道茂原大多喜線までの4キロメートルの区間について、重点的に整備が進められています。市としては、早期開通のため、国・県に働きかけをしたいと考えています。

## ◆(仮称) 茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業

アクセス道路の歩車道整備および排水整備工事を実施しています。今後も長柄町をはじめ、千葉県および東日本高速道路株式会社と共同し、道路整備工事を進め、早期の供用開始を目指します。

## ◆都市計画道路の整備

長期未着手の都市計画道路6路線について、廃止も含めた見直しの手続きを進めます。

## ◆本納地先の区画道路1号

引き続き用地の確保に努め、早期に工事着手できるよう、努力します。

## ◆バス路線の整備

木更津市や長南町と連携し、5月より土日のみ6カ月間、茂原駅から圏央道を利用し、金田バスターミナル経由で、三井アウトレットパーク木更津まで、高速バスの実証運行を実施します。バスターミナルでの乗り継ぎによる、多方面へのアクセスの向上を図り、継続可能な路線を目指します。

### (仮称) 茂原長柄スマートインターチェンジ設置事業



※写真提供「石田地崎建設株式会社」



## 産業振興

### ◆農用地の保全

農業・農村が有する多面的機能の維持、発展を図るため、多面的機能支払交付金事業により、市内25地域の共同活動に対して支援を行います。

### ◆農業の集団化と担い手の育成

各地域において、中心となる経営体や新規就農者の確保および農地集積等のありかたを定めた「人・農地プラン」を、地域ごとに策定できるよう支援します。

### ◆農業経営の改善

主食用米から飼料用米への転換など、自主的な需給調整への取組みを進めており、引き続き過剰生産による米価の下落を防ぐため、飼料用米等を作付けする農業者への支援を行います。

### ◆商工業振興

創業支援として実施している「茂原創業塾」や「起

業家交流会」に加え、金融機関との連携強化により、創業環境をさらに整備することで、本市における起業・創業を推進し、地域経済の活性化を図ります。

### ◆観光振興

今年で4回目となる「もばら冬の七夕まつり」を、2月に開催し、多くの来場者をお迎えすることができました。

春には「茂原桜まつり」を、そして夏には、本市最大のイベントである「茂原七夕まつり」を、例年以上に盛大に開催できるよう、関係機関との連携や情報発信を強化し、集客数の増加を図ります。

また、周辺市町村との連携を強化し、広域的な取り組みを充実させ、効果的な観光振興や、交流人口の拡大にも努めます。

## 市民自治

### ◆本納公民館・本納支所複合施設

3月24日に落成式を行い、4月1日にオープンしました。公民館機能、支所機能に加え、地域の防災拠点および避難場所として、利便性と安全性に優れた環境を提供し、地域住民の交流や地域活動を促進します。

### ◆市民活動の推進

「市民活動支援センターのあり方検討委員会」を設置し、検討を重ねてきました。市民活動団体や地域まちづくり協議会との意見交換を実施し、3月に提言書をいただきましたので、これを踏まえ、市の基本方針を策定します。

### ◆シティプロモーション事業

昨年度、市民ワークショップや庁内検討会議等を経て、本市のブランドメッセージを『カラフル&ナチュラル 自然体になれるまち もばらに!』と決定しました。これは、彩り豊かな花や緑を四季を通じて楽しめるまち、色鮮やかな七夕まつりのまち、そして温暖で過ごしやすく、自然体になれるまち等、茂原市が現在から未来に向かって目指す姿を、メッセージに込めています。

今後は、このブランドメッセージを活用し、市民の「茂原市」に対する愛着心の醸成を図ります。

# 平成29年度 3月補正予算

一般会計補正予算額 1億4,104万円 (補正後予算額 307億3,437万円)

## (歳入)

○分担金及び負担金	1,445万円
○国庫支出金	△5,728万円
○県支出金	△2,544万円
○財産収入	1,217万円
○寄附金	870万円
○繰越金	1億8,934万円
○市債	△90万円

## (歳出)

○総務費	1億834万円
○民生費	1億6,746万円
○衛生費	△1,923万円
○農林水産業費	△825万円
○商工費	△677万円
○土木費	△7,683万円
○消防費	△169万円
○教育費	△1,041万円
○災害復旧費	1,507万円
○公債費	△2,665万円

## 歳出の主な内容

人件費を各費目にわたり補正 ..... △316万円

### 【総務費】

減債基金費(減債基金積立金) ..... 1億1,217万円

### 【民生費】

国民健康保険事業特別会計繰出金	△3,291万円
臨時福祉給付金・年金生活者等支援給付金給付事業費返還金	8,121万円
補装具給付事業	△454万円
重度心身障害者(児)医療費助成事業	△1,123万円
障害福祉費返還金	2,018万円
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	△1,107万円
私立保育園等運営費補助事業	459万円
児童福祉総務費返還金	593万円
児童保育委託事業	2,236万円
児童手当支給事業	△3,301万円
児童措置費返還金事業	291万円
児童扶養手当支給事業	△1,199万円
母子福祉費返還金事業	23万円
生活保護運営費等返還金	663万円
生活保護扶助費	△3,783万円
生活保護費等返還金	1億6,863万円

### 【衛生費】

予防接種事業	1,552万円
長生郡市広域市町村圏組合清掃事業負担金	△3,128万円

### 【農林水産業費】

農村地域防災減災事業 ..... △515万円

### 【商工費】

中小企業資金融資事業	△1,090万円
企業立地促進事業	413万円

### 【土木費】

道路橋梁維持補修費	△1,842万円
道路改良事業	△840万円
(仮称)茂原長柄スマートIC設置事業	△1,609万円
交通安全施設整備事業	△2,970万円
内水対策関連事業	△907万円
河川改修事業	△260万円
街路事業費	308万円

### 【消防費】

消防費負担金 ..... △169万円

### 【教育費】

学校等施設建設改修基金費(学校等施設建設改修基金積立金)	380万円
施設設備維持管理費(小学校)	△580万円
教育扶助費(幼稚園就園奨励費補助金)	△400万円

### 【災害復旧費】

台風22号による河川等災害復旧事業 ..... 1,507万円

### 【公債費】

借入金利子償還金 ..... △2,838万円

## 特別会計補正予算額 △3,757万円

○国民健康保険事業会計	△2,785万円	(人件費・給付金・介護給付費納付金等)
○介護保険事業会計	135万円	(要介護認定審査事務)
○後期高齢者医療事業会計	△1,107万円	(後期高齢者医療広域連合納付金)

お問い合わせは、財政課(4階) ☎(20)1517、FAX(20)1603へ。

## 三世帯同居等支援事業

## 補助金のご案内

市では、親または子のどちらかの世帯が市外から転入し、三世帯で市内に暮らす方に、住宅取得費用の一部を補助します。  
安心の子育て、孫育てを茂原市で。

### ◆対象者

三世帯で市内に居住する目的で住宅を新築、増築、購入する方で、次のすべての条件を満たす方。

※契約の前にお申し込みください。

- ① 親または子の世帯が、市外から転入する方
- ② 親または子の世帯が、1年以上市内に居住している方
- ③ 3年以上三世帯で市内に居住する方
- ④ 市税等の滞納がない方
- ⑤ 平成31年2月末までに、建物登記や茂原市への転入手続きが完了し、実績報告書を提出できる方

### ◆補助金額

工事または売買金額の1/2のうち

- ① 新築・購入：上限80万円 (市内業者の場合は100万円)
- ② 増築：上限30万円 (市内業者の場合は50万円)

### ◆申込期間

4月2日(月)～予算額に達するまで(先着順10件程度)

### ◆申込先

建築課(8階)

申請書類等は、建築課窓口で配布または同課ウェブページからダウンロード可。

お問い合わせは、  
建築課(8階)

☎(20)15888、FAX(20)16006へ。



## 妊婦健康診査の 自己負担額の一部を助成



市では、次のとおり、妊婦健康診査の自己負担額の一部を助成します。

### ●対象者

妊婦健康診査の受診日において、茂原市に住民登録をしている妊婦。

### ●対象となる妊婦健康診査

平成30年4月1日以降に受診をした妊婦健康診査（原則として「医療機関委託妊婦健康診査受診票」を使用した妊婦健康診査）

※すでに妊娠中の方も、4月1日以降に受診した妊婦健康診査は対象。

### ●助成対象

妊婦健康診査の自己負担額（1回につき2千円が上限）

### ●申請期間

出産日が属する月の3ヵ月後の1日から起算して2年以内に、左記の書類を健康管理課窓口にて持参し申請してください。

（例）4月生まれ↓7月より受付開始）

※なお、出産に至らなかった場合も助成の対象。

### ●申請方法

申請書に母子健康手帳・母子健康手帳別冊・妊婦健康診査に係る領収書・診療明細書を添付して健康管理課へ申請してください。

申請書は、健康管理課に用意してあります。また、出産された方には個別にお渡しします。

※県外の医療機関で妊婦健康診査を受診した場合の償還払いの受付も、4月より保健センターから健康管理課に変更になります。

※医療機関が発行した領収書等は申請時まで保管しておいてください。

お申し込み・お問い合わせは、健康管理課（2階）

☎(20)1574、FAX(20)1600へ。

地域の皆さんの安全を守ります

## 長生郡市内初の 防犯ボックスを開設！

市では、地域の防犯力向上のため、茂原ショッピングプラザ・アスモの一角に、警察官OBが勤務する防犯ボックスを開設します。



### ◆防犯ボックスとは？

防犯ボックスは、地域の方々および市、警察が一体となり、住民が安心して暮らせる地域づくりを目指すための拠点施設です。警察官OBが正午から午後8時まで勤務し、地域の防犯力の向上を図ります。

### ◆防犯ボックス開所式

日時 4月26日(土)14時～14時30分  
場所 茂原ショッピングプラザ・アスモ2階 アスモ劇場  
内容 勤務員紹介など



### ☆安全で安心なまちづくりの実現のため、新たに防犯カメラを7台設置しました！

市では、茂原警察署や各関係機関と協議の上、市内の主要な交差点等に新たに防犯カメラ7台を設置しました。運用にあたっては、「茂原市防犯カメラの設置及び管理運用に関する基準」に基づき、適切な管理運用を行ってまいります。ご理解ご協力をよろしくお願ひします。

お問い合わせは、生活課（2階）☎(20)1505、FAX(20)1600へ。

# 茂原市住宅用省エネルギー

## 設備等の設置費を補助

市では、エネルギーの利用の効率化・最適化を図るため、住宅用省エネルギー設備等を設置する方に設置費用の一部を補助します。

### ◆補助対象設備・金額

- 太陽光発電システムⅡ  
1キロワットあたり2万円  
(上限9万円。千円未満切捨て)
  - 家庭用燃料電池(エネファーム)Ⅱ18万円
  - 定置用リチウムイオン蓄電システムⅡ10万円
  - 太陽熱利用システムⅡ5万円
- ※金額は上限。設置費用が下回った場合は設置金額まで。

### ◆対象者

- (次の①～④のすべての条件を満たす方)
- ①自ら居住しているか、新たに居住しようとする市内の住宅に対象設備を設置しようとする方、または対象設備が設置されている新築住宅を購入し、自ら居住しようとする方。
  - ※すでに対象設備を設置した方や工事中の方は対象外。
  - ※太陽光発電システムについては、既存住宅にHEMSまたは蓄電池を設置される方に限る。
  - ②市税の滞納がない方。
  - ③平成31年3月11日までに対象設備の設置工事または建築住宅等の引渡しが完了し、実績報告書を提出できる方
  - ④実績報告書提出日までに該



当する住宅に居住し、本市に住民登録を完了している方。

### ◆申請受付

4月2日⑨～予算額に達するまで(先着順)

### ◆申請方法

環境保全課窓口まで書類を持参。申請書類等は環境保全課ウェブページからダウンロード可。

※今年度から補助要件に変更があります。

○地中熱利用システムが補助対象外になりました。

○家庭用燃料電池システム(エネファーム)の補助額が18万円になりました。

○家庭用燃料電池システム(エネファーム)の補助要件として、「国が実施する『家庭用燃料電池システム導入支援事業』の交付決定を受けていること」が追加されました。

詳しくは、環境保全課ウェブページをご覧ください。

お問い合わせは、

環境保全課(6階)

☎(20)1504、FAX(20)1604へ。

## みんなでラジオ体操会 &

## 第14回ファミリースポーツまつり参加者募集!

市では、次のとおり、「ファミリースポーツまつり」を開催します。ぜひ、ご家族でご参加ください!

- ◆日 時 5月20日⑧8時30分～13時
- ◆内 容 ・NHKテレビやラジオでお馴染みの講師とアシスタントの指導のもと、家族で楽しめるラジオ体操会  
・パン食い競争や綱引きなど親子で参加できる運動会
- ◆参加費 1人200円(当日徴収)
- ◆申込期限 5月9日⑩まで  
※申込書は体育課および体育館で入手可。
- ◆場 所 市民体育館



お申し込み・お問い合わせは、体育課(9階) ☎(20)1575、FAX(20)1607へ。

### 新副市長が就任

平成30年3月31日付、永長徹副市長の任期満了に伴い、後任に元茂原市総務部長の豊田正斗氏が選任されました。

(平成30年4月1日就任)



### 教育長を再任

任期満了に伴い、内田達也氏が再任されました。

(平成30年4月1日再任)